

会議録

会 議 名	令和6年度（2024年度） 第2回八王子市スポーツ推進審議会	
日 時	令和6年（2024年）7月5日（金） 19:00～19:45	
場 所	富士森体育館 第1会議室	
出席者氏名	委 員	薄井信一、澤本則男、鈴木紀幸、松井秀夫、松本佐登美、小西倫晃、西村孝法、橋本和秀、松山大作、沼本邦広、高田彬成、林廣子（名簿順）
	事務局	佐藤晴久（スポーツ担当部長） スポーツ振興課：吉森研吾（課長）、道木太郎（主査）、柴崎淳（主査）、阿部裕也（主査）、岡崎稔（主任）、矢吹秋音（主任） スポーツ施設管理課：佐取久満（課長）、阿部俊平（主査）
欠席者氏名	池田美枝、作野誠一、白石幸平	
議 題	第2期八王子市スポーツ推進計画について	
報告案件	(1) パリ 2024 オリンピック・パラリンピック競技大会 本市ゆかりの選手について (2) 東京 2025 デフリンピック競技大会に向けた本市の取組について	
公開・非公開の別	公開	
傍聴人の数	なし	
配付資料名	答申書（案）…資料1-1 「改定のポイント」について…資料1-2 計画の方向性…資料1-3 パリ 2024 オリンピック・パラリンピック競技大会 本市ゆかりの選手について…資料2 東京 2025 デフリンピックに向けた本市の取組について…資料3 スポーツに関するアンケート調査	

【会議の内容】

《開会》

発言者	内容
高田副会長	ただいまの出席委員数は12人です。条例第5条第2項の規定による委員の過半数に達しておりますので、本審議会は有効に成立しております。 本日、作野会長が欠席しておりますので、代理で司会の進行をさせていただきます、高田です。よろしく願いいたします。 本日の進行は、お手元に配付の次第のとおりです。配布資料について、事務局より御説明をお願いします。
吉森課長	《資料確認》

高田副会長	<p>会議の公開及び会議録の作成について、「八王子市附属機関及び懇談会等に関する指針」に基づき、原則、会議は公開となっています。本日は非公開とすべき案件はございません。</p> <p>また、会議録は、会議の公開・非公開に関わらず作成して公表することになっています。会議録の公表にあたっては、要点筆記で作成し、委員の皆様を確認をお願いし、会議終了後1か月を目安に市ホームページで公開します。</p> <p>これらのことについて、御異議ございませんでしょうか。</p> <p>《特になし》</p> <p>御異議なしと認め公開とします。</p> <p>《傍聴人なし》</p> <p>それでは、次第に従い進行します。議題の「第2期八王子市スポーツ推進計画について」事務局より御説明をお願いします。</p>
吉森課長	<p>それでは御説明いたします。</p> <p>御協議いただいております「第2期スポーツ推進計画について」前回、前々回と様々な御意見をいただきありがとうございました。</p> <p>皆様に御協議いただいた内容について、「答申書」の形で教育委員会へお渡しいただくこととなります。</p> <p>本日は答申書の案を作成いたしましたので、本内容について、御意見をいただければと思います。</p> <p>それでは担当から御説明いたします。</p>
阿部主査 (スポ振)	<p>それでは資料1-1を御覧ください。</p> <p>こちらが答申書案になります。前回の審議会でもお伝えしたように、諮問事項は「第2期スポーツ推進計画について」ですが、諮問内容は大きく2つございまして、1点目が「社会情勢の変化や国のスポーツ施策の動向等を踏まえた計画の方向性について」で、もう1点目が諮問書裏面に記載のある「教育委員会で今後実施を検討すべき」として設定した項目についてとなっております。</p> <p>従って、答申の際には、資料1-1のとおり2つの項目に分けて答申いただきたいと思いますと考えております。</p> <p>それでは、答申書案の1「今後実施を検討すべき取組について」について、資料1-2「改定のポイントについて」を御覧ください。</p> <p>こちらは前回審議会でお示した改定のポイントに、いただいた御意見を追記したものになります。内容については既に御説明しておりますので割愛いたします。</p> <p>各項目の2段落目が頂いた意見になっており、部活動改革による子どもの選択肢の拡大については「本取組により、地域全体で就学から卒業後まで子どもたちの面倒を見られるよう、協力体制が充実化されることを期待する。」</p> <p>学校体育施設の有効活用については「持続可能な仕組みづくりを期待するとともに、既存のコミュニティの衰退に繋がらないよう留意いただきたい。」</p> <p>デジタル化の促進については「デジタル弱者への配慮や適切な発信方法についても検討いただきたい。」</p> <p>本市の特性を生かしたアウトドアスポーツの振興については「民間事業者のアイデアや地域団体の取組も活用するなど、様々な視野で取組を検討いただきたい」</p> <p>東京2020オリンピックパラリンピック競技大会レガシーの継承については「障害のある方を身近に知ってもらえるような取組みや、健常者と障害者が共生できるスポーツ活動を推進</p>

<p>阿部主査 (スポ振)</p>	<p>いただきたい」</p> <p>いただいた御意見について、このような形で要約させていただき、それぞれの項目に記載しております。</p> <p>続いて、資料 1-3 を御覧ください。</p> <p>こちらにつきましても、前回の審議会で御協議いただいた内容となっておりますので説明は割愛させていただきます。なお、前回御意見をいただいた「親子でのスポーツ推進」や「適切な情報媒体の選定」「地域団体や民間事業者などのアイディアや取組を活用」については、それぞれの施策の方向性に赤字で追記しております。</p> <p>以上、これまで御協議いただいた内容を、資料 1-1 から 1-3 のような形で答申いただきたいと考えておりますので、本審議会で今一度御意見をいただければと思います。</p> <p>なお、今回新たにいただく御意見や細かな修正等について、新たに審議会で議論する必要があるような内容については、再度お集まりいただこうと考えておりますが、軽微な修正や、内容の変更を伴わない御意見の場合は審議会を開催せずに、会長及び会長代理である高田副会長と調整のうえ、正式な答申書とさせていただこうと考えておりますので、その点につきましても、併せてお諮りいただければと思います。</p> <p>また、最後になりますが、「スポーツに関するアンケート調査」と記載された資料を御覧ください。こちらは、審議会委員の由井中央小学校校長の松山委員と石川中学校校長の沼本委員に御協力いただき、両校の児童・生徒に対して行ったアンケート調査の結果になります。</p> <p>こちらについて、「こども基本法」という法律において、国や自治体が策定する計画や子ども施策について、子ども・若者・子育て当事者等の意見を反映することと定めていることから、第 2 期スポーツ推進計画についても、子どもの意見をスポーツ施策に反映するために、調査をさせていただきました。松山委員、沼本委員ありがとうございました。</p> <p>どのように反映させるかについては今後事務局で検討いたしますので、本日は参考に御覧いただければと思います。</p> <p>議題に関して、説明は以上です。</p>
<p>高田副会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様からの御意見を受け、答申書の案として事務局でまとめていただきました。本内容について、御意見や御質問はございますでしょうか？</p>
<p>薄井委員</p>	<p>高齢者のスポーツ推進に関する取組について、提案として、スポーツの出会いの機会をつくるため、いろんなスポーツが体験できるシステムがあるといい。そのうえで、自分に合ったスポーツを続けられるようになるといい。</p>
<p>高田副会長</p>	<p>前回の審議会から引き続きお伝えしたいことであり、今回新たにではないということでしょうか。</p>
<p>薄井委員</p>	<p>はい。</p>
<p>高田副会長</p>	<p>今の御意見を踏まえ、市の方でスポーツ推進をしていくということでしょうか。</p>
<p>吉森課長</p>	<p>はい。</p>
<p>高田副会長</p>	<p>「改定のポイント」の 1. 部活動改革による子どもの選択肢の拡大内の「～子どもたちの面倒を見られるよう、」という表現があまりよろしくないのではないか。趣旨は問題ないが、面倒くさいなどの文言があるため、例えば「子ども達への支援が継続して図られるよう、」などの文言がいいのではないかと思う。</p>
<p>吉森課長</p>	<p>分かりました。</p>

沼本委員	部活動改革について、高校の方では別でしっかりと進められている。スポーツ以外にも部活動はあるが、部活動がなくなると、活動場所が非常に厳しくなる。中学校卒業までという表現がいいと思う。
吉森課長	分かりました。
松山委員	子どものスポーツ推進について、スポーツに関するアンケート調査の結果を見ると、「どのようなことをすれば運動が（もっと）好きになると思いますか？」という問いに対し、「一緒にやる友達がいれば」という回答が一番多い。今後の施策目標の中に、「親子で楽しみながらスポーツ体験ができる機会を創出します」とあるが、親子に加えて友達や仲間という文言も追加してもいいのではないかと思う。
阿部主査 (スポ振)	子ども本人の意見を施策に反映させるという趣旨でアンケート調査を実施している。間違いなく子ども本人の意見であるため、施策に反映させます。
高田副会長	ありがとうございました。 本日頂いた御意見も踏まえ、正式な答申書として作成いたしますが、新たに審議委員会を開催せず、事務局と会長・私との調整により決定し、別途皆様へ共有するというご意見はいかがでしょうか？ 《特になし》 ありがとうございます。 それでは調整結果については、別途皆様へ共有させていただきます。 それでは、引き続き報告事項「パリ 2024 オリンピックパラリンピック競技大会 本市ゆかりの選手」について、事務局より説明をお願いします。
吉森課長	それでは御説明いたします。 資料2を御覧ください。 7月26日から開幕するパリ2024オリンピックパラリンピック競技大会について、本市にゆかりのある選手が日本代表として出場します。選手の紹介と本市の取組について、担当より御説明いたします。
阿部主査 (スポ振)	本市ゆかりの選手である柔道の高市未来選手がパリオリンピック競技大会の出場選手に内定しました。リオデジャネイロ、東京大会に続き3大会連続の出場になります。現状、本市ゆかりの選手は、お一人だけですが、今後パラリンピック競技大会を含め本市ゆかりの内定選手が出た際も、御紹介させていただければと思います。広報紙や横断幕の掲出、食育だよりの発行等で市民の方々へ周知しています。
高田副会長	ありがとうございました。ここまで御説明いただいた内容について、御意見や御質問はございますでしょうか？
高田副会長	東京2020大会の時も同様の周知を行ったのでしょうか。
阿部主査 (スポ振)	市の取組としては応援の動画を作成し、高市選手に届けました。
高田副会長	3大会連続出場を祝うため、東京2020大会よりも盛り上げていった方がよいと思う。例えば、母校の小学校から応援メッセージを届けるなど。
吉森課長	大会まで期間があるため、検討し、改めて届けられるよう考えていきたい。
西村委員	オリンピックの日本代表になることはすごいことであり、3大会連続出場はさらにすごいことだと思う。いかに注目を集めていくかが、子どものスポーツ推進においても大事になってくると思うので周知について検討していただきたい。
高田副会長	それでは、引き続き報告事項「東京2025デフリンピックに向けた本市の取組について」、事

長	事務局より説明をお願いします。
吉森課長	それでは御説明いたします。資料3を御覧ください。 来年11月から、ろう者のオリンピックとも呼ばれる「東京2025デフリンピック」が日本で初めて開催されます。大会に向けた本市の取組について、担当より御報告いたします。
阿部主査 (スポ振)	東京2025デフリンピックに向けた本市の取組について、機運醸成のため、各イベント等でパネル展示やチラシ配布などを実施予定です。また、デフリンピックの陸上競技で使用される光刺激スタート発信装置を導入し、体験いただくことで普及啓発を行っていく予定です。
高田副会長	ありがとうございました。ここまで御説明いただいた内容について、御意見や御質問はございますでしょうか？
橋本委員	光刺激スタート発信装置はどちらに設置する予定ですか？
佐取課長	上柚木陸上競技場に設置する予定です。
高田副会長	デフリンピックのいずれかの競技・種目が八王子市内の会場で実施されるのでしょうか。
吉森課長	市内では実施されない。東大和や府中、調布では実施される予定だが、ほとんどが区部の会場となっている。
高田副会長	デフリンピックについて、聞き慣れない方もいるかもしれません。パラリンピックの中に聴覚障害の方が入っていない理由について橋本委員から御説明いただけますでしょうか。
橋本委員	パラリンピックは1つの種目でも多数のクラス分けがあるが、聴覚障害の方は、通常の競技の手法が取れることなどを踏まえ、パラリンピックから袂を分かった経緯がある。初めから別々だったのではなく、分かれたというのが正しい。 光刺激スタート装置については、陸上競技においてパフォーマンス向上のため、開発され、導入が進められている。
西村委員	オリンピック・パラリンピックは有名だが、デフリンピックはまだまだ耳慣れないところがある。デフリンピックの魅力・見どころを周知するため、耳が聞こえない中で競技をする困難さなど具体的なPRを行っていきけるといいと思う。 また、参考情報として、特別支援学校では、デフリンピックのバッジを誤飲されることがないように保護者に直接渡すなど、対策を行っています。
橋本委員	デフリンピック関連で、手話の中に日本手話と国際手話で大きく違いがある。機運を高めていく中で簡単なリーフレットなどを作成し、配布するなどの取組も魅力的だと思う。スポーツを通じた相互理解、言語理解や国際交流に繋がっていく。
高田副会長	ありがとうございました。以上で本日の議題は終了です。 続いて「その他」ですが、事務局もしくは皆様より何かございますか。
吉森課長	本日も様々な御意見をいただきありがとうございました。 また、数回に渡り計画の内容について御意見をいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。本日頂いた内容も踏まえ、会長及び高田副会長と調整し、正式な諮問書として頂戴いたします。 なお、答申いただいた後についてですが、計画の方向性に基づき、計画の素案を事務局で作成いたします。作成した素案は、教育委員会をはじめ、庁内の各会議等で協議され、11月下旬から年内を目途に、パブリックコメントを実施する予定です。 パブリックコメント実施後、計画の内容が最終決定しましたら、皆様へお渡しさせていただきます。事務局からは以上です。